

はーと・シップ

「はーと・シップ」はハートフルシティとパートナー・シップを合わせて小野市の男女共同参画を表す愛称としています。



【特集】

多様性を認め合える社会に向けて

～「違い」を受け入れ、「違い」を活かす～①

* レインボーカラーは多様性の象徴です。

□企画・編集／はーと・シップ編集委員会

□発行／小野市

ボランティアが集まって作っています！

多様性を認め合える社会に向けて

～「違い」を受け入れ、「違い」を活かす～①

今年度の小野市男女共同参画センターのテーマは、『多様性を認め合える男女共同参画社会に向けて』です。

日本国憲法において、人は、性別・人種・年齢や障がいの有無などにより差別されることなく平等であるべきとされています。

人が人として尊重され、自分の能力を活かして生きることができる差別のない社会を実現することは、誰もが願っていることです。

しかし、今なお性別による役割の決めつけや、一部の性的指向のある方（LGBT等）や、性同一性障害者等の性的少数者（セクシュアルマイノリティ）に対する理解が足りないことなど、多くの課題が残されているのが現状です。

性同一性障害者に対する法律が改められたものの、LGBT等に関して守るための法律がないことは、その理解が一般的には進んでいないことの表れではないかと考え、LGBT等について調べてみました。

LGBT について

「LGBT」とは「多様な性」の頭文字を並べたものです。

- L** レズビアン (Lesbian) 女性で女性が好きな人
- G** ゲイ (Gay) 男性で男性が好きな人
- B** バイセクシュアル (Bisexual) 好きになる性を選ばない人
- T** トランスジェンダー (Transgender) (FTM / MTF) 体と心の性に違和感がある（しっくりこない）人。体の性別と異なる性別で生きる（生きたい）人。

LGBTを含むセクシュアルマイノリティは、さまざまな調査によって、人口の約3～5%いるというデータがあります。そして、世界のどの地域、どの時代にも、同じ割合で存在することが分かっています。人口の3～5%であれば、20～30人に1人の割合でいるのかもしれない。

現在の日本の人口で計算すると、5%なら約635万人になります。兵庫県の人口は約553万人ですので、兵庫県の人口より多いことがわかります。(2015.10.1 国勢調査速報人口)

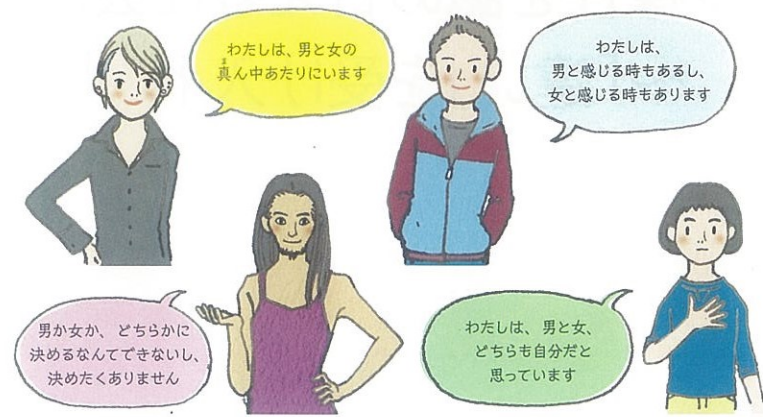
性について

性にはおもに、「体の性」「心の性」「好きになる性」「表現する性」があり、100人いれば、性のありかたは100通りあると考えられています。



多くの方は、体の性と心の性が同じです。けれど、すべての人がそうとは限りません。

体の性と心の性がちがう人、同性を好きになる人などさまざまです。



色々な葉が集まって大きな木に育つように、人は年齢や性別・性的指向などではなく、その多様性を受け入れ、個性を活かすことで誰もが生きやすい広がりのある社会になるのではないのでしょうか。

次号では、性の多様性をどのように受け入れ、その違いを認めていくかを考えていきたいと思います。

【参考図書】
『もっと知りたい！話したい！セクシュアルマイノリティありのままのきみがいい』
1 セクシュアルマイノリティについて
2 わたしの気持ち、みんなの気持ち
3 未来に向かって
著：日高庸晴（宝塚大学看護学部教授） イラスト：サカイノビー 出版：汐文社



「私も大切、あなたも大切 認め合って二人三脚」

講師：^{つゆ まるこ} 露の団姫さん・^{ほうらいや だいじろう} 豊来家大治朗さん コーディネーター：^{すだ むつみ} 須田 和さん（元尼崎市女性センターテレビ工所長、尼崎市議会議員）

落語家で僧侶でもある露の団姫さんの落語と講話、夫で太神楽曲芸師の豊来家大治朗さんによる曲芸、そして元尼崎市女性センターテレビ工所長でお二人と親交の深い須田和さんをコーディネーターにお迎えしての鼎談と、バラエティ豊かな内容で開催しました。

露の団姫さんからは、男性社会と言われていた落語家の世界や、僧侶としての生き方について、また、クリスチャンの夫との結婚を通して、性別にとらわれずお互いを認め合う生き方を、仏教の「平等」に触れながらお話いただきました。

それぞれのご経験や、ご家族との日常生活に触れながらのお話に、参加者は熱心に耳を傾けるとともに、伝統的な太神楽曲芸を目で楽しみ、会場からは笑い声があふれていました。

鼎談では、家事育児の役割分担などの内容で、コーディネーターの須田さんがお二人のエピソードを交えながら、「家事や育児は女性の仕事と決めてかかるのではなく、柔軟に役割分担を」と呼びかけられました。

参加者からは、「お互いを認め合い、二人三脚で助け合っている姿に感動した」「相手への思いやりを大切にしながら、お互いが気持ちよく生きていきたい」といった感想をいただき、一人ひとりが改めて男女共同参画について考える貴重な機会となりました。



セミナーインフォメーション

「北はりま若者会議～若者の交流イベント～」

7月31日(日)・9月25日(日)・11月27日(日)・12月10日(土)・2月5日(日) **10:00～12:00**

地域や職場の垣根を越えた新しい出会いの場です。自分たちが楽しめるイベントで交流し、つながっていきましょう。

場 所 エクラ中会議室ほか

定 員 各回 20 人

料 金 500 円 / 回

対 象 北播磨在住（在住希望）または、在勤で 20 ～ おおむね 40 歳の
独身男女 ※各開催日の 2 週間前までに申し込みください。途中参加可。

※別途、材料費などが必要な場合あり

無料相談窓口案内

◎市外の相談窓口もご利用いただけます。

実施機関	種類	電話番号	実施日時	所在地
小野市男女共同参画推進グループ	女性のための相談	電話相談 <small>（随時）</small> 0794-63-8250	木曜日 9:30～11:30	小野市中島町72 小野市うるおい交流館 エクラ内
		面接相談 <small>（予約制）</small> 〃	木曜日 13:00～16:00	
		※託児ご希望の方は、ご相談ください。		
北播磨総合医療センター	女性のための医療専門相談	面接相談 <small>（予約制）</small> 0794-88-8800	木曜日 13:30～16:00	小野市市場町926-250 北播磨総合医療センター内
小野市ヒューマンライフグループ	いじめ等相談 (ONOのまわりほっとライン)	電話・面接相談 <small>（随時）</small> 0794-62-4110	月～金曜日 9:00～17:00	小野市役所内
兵庫県立男女共同参画センター	女性のためのなやみ相談	電話相談 078-360-8551	月～土曜日 9:30～12:00 13:00～16:30	神戸市中央区 東川崎町1-1-3 (神戸クリスタルタワー7階)
		面接相談 <small>（予約制）</small> 078-360-8554 (予約専用電話)	月～金曜日 11:00～18:40 土曜日 9:20～16:50	
	法律相談 (女性弁護士)	面接のみ なやみ相談 (面談)後に予約	毎月第2水曜日 (原則)	
	男性のための相談	電話相談 078-360-8553	原則第1・3火曜日 17:00～19:00	
兵庫県「悩みのほっとライン」	女性のための悩み相談	電話相談 <small>（随時）</small> 078-732-7700	毎日 9:00～21:00	—
日本司法支援センター(法テラス)	法的トラブルに関する情報提供	電話番号 0570-078374	平日9:00～21:00 土曜日9:00～17:00	—

編集後記

今回のテーマを聞いた瞬間「難し！」と、のけぞってしまいました。初めて耳にする言葉もいっぱい、誌面になるのか不安になりました。

多様性って何だろう…と思っていたのですが、よくよく考えてみると、性的指向に限らず、我が家は多様性でいっぱいでした。

ひときわ自己主張の強い子は集団での生活になじみにくいようで、感情をコントロールすることが難しく、家ではその反動で自分のペースを貫くため、周りが振り回されています。

そのため日々争いが絶えませんが(笑)、そんな中にお互いの事を考えるきっかけが多くあり、家族のコミュニケーションが密になって楽しく感じる事が多くあります。

今回は一と・シップの編集を通して気づいたことは、多様性は個性であるということです。

本誌に対するみなさまの率直なご意見や感想をお聞かせください。ハガキ、ファックス、Eメールで受付しています。

■事務局 小野市男女共同参画センター（特定非営利活動法人 北播磨市民活動支援センター）
〒675-1366 兵庫県小野市中島町72番地 小野市うるおい交流館エクラ
TEL: 0794-62-6765 FAX: 0794-62-2400
URL <http://www.ksks-arche.jp/danjo/> E-mail danjo@ksks-arche.jp